

10/10

地域安全茨城県民大会

第39回地域安全茨城県民大会が、県民文化センターで開催されました。日頃の継続した防犯活動が認められ、次の方々が受賞されました。

関東防犯連絡協議会表彰防犯功労者
美和防犯連絡協議会 成井 文夫さん

茨城県防犯協会表彰地域安全功労者
美和防犯連絡協議会 河野 安代孜さん

茨城県防犯協会表彰地域安全ボランティア団体
御前山地域子どもの安全を守る連絡協議会
平野 榮さん

茨城県防犯協会表彰優良防犯連絡員
和田 貴勲さん（大宮） 鈴木 四郎さん（美和）
蓮田 洋之さん（緒川） 稲毛 洋規さん（御前山）



▲左から成井さん、河野さん



▲平野さん

9/10・10/19

常陸大宮高校HIOKOホールディングス株式会社

常陸大宮高校商業科の生徒が経営する「HIOKO（ひおこ）ホールディングス株式会社」は、自分たちが経営する会社概要や遊休農地を活用した開発構想などを、市役所で市長や市職員に発表しました。

この会社は「商業科として本当の地方創生とは何か」を考え、昨年12月に全国で3校目となる高校生株式会社で、全国初のホールディングス制による「6次産業型高校生株式会社」として設立しました。

発表では、会社を設立した理念、農業経営や物販などの活動紹介と、遊休農地の利活用として、農業や宿泊、スポーツ、レストランなどのゾーンを設定したテーマパークについて、参考例を挙げながら具体的な計画の説明を行いました。

また、この取組は9月10日に境町で開催された、日本青年会議所茨城ブロック主催のビジネスコンテスト「茨城のたからを用いたわが街コンテスト」で発表し、※1) RESAS部門にて最優秀賞、※2) ビジネス部門では優秀賞を受賞しました。

※1) 地域経済分析システムのビッグデータを用いて、茨城県の今後の未来を分析し発表する部門。

※2) 県内で企業を目指す人、新規事業化を目指す個人や企業が、茨城のたから（資源、観光、物産品、技術など）を活用した事例を発表する部門。



▲発表の様子



▲左から3年金澤陽菜さん、2年舘岡藍加さん

11/3

ふれあい広場

西部総合公園多目的グラウンドで、ふるさと祭りのおおみや第29回ふれあい広場が開催されました。

今年も交流都市の秋田県大館市が出展し、きりたんぼやりんごなどの特産物を販売しました。

また、パラオ研修生もパラオコロッケなどを販売し来場者と日本語で交流しました。



▲大にぎわいの大館市ブース



▲パラオコロッケとタマ（ドーナツ）を出展

10/23・26.27

市民大学講座

茨城大学との連携協定のもと、茨城大学の教員による市民向けの講座を開催する市民大学を開催しました。

今回の講座は茨城大学大学院理工学研究科応用量子線科学専攻の高妻孝光教授に「健康な生活のための食の化学」と題し、3回にわたって講義を頂きました。講座は、食について、糖代謝や脂質代謝といった化学的側面から考えることで、日ごろ耳にする食に関する話題が正しいのかどうかを判断する大切さや、細菌による感染症の最近の症例の状況や、食中毒を引き起こす過程などについて学びました。



▲熱心に聴講する皆さん

11/5

御前山トレイルラン

関東の嵐山といわれる御前山で、第2回御前山トレイルラン大会が開催されました。

今回も、ロングコース27kmや親子ハイキング6kmなど、4部門に466人が参加。普段は水が流れていない皇都川や登山道などの未舗装道を、それぞれのペースで走りました。

また、チェックポイントでは、運営ボランティアが飲み物などを手渡し、選手をサポート。参加者は紅葉を楽しみながら、気持ちの良い汗をかいた一日となりました。



▲みんな楽しかったね！

11/5

漆の魅力に触れる

山方地域の特産品である奥久慈漆の魅力に触れてもらおうと、漆塗り体験教室（主催：山方支所）を7月から11月にかけて、5回にわたり開催しました。

山方漆ソサエティの皆さんと本間健司さんを講師に、市内在住の14人が小皿と箸の漆塗りを体験。

小皿には漆工芸技法の一つである「螺鈿（らでん）」を施しました。螺鈿とは、あわびや白蝶貝などの虹色に輝く部分を切り出して漆器に装飾するもの。本来、漆器は長い期間をかけて仕上げますが、講師の皆さんの創意工夫により、短期間で実現できました。参加者は、作品の出来栄に大満足の様子でした。



▲熱心に取り組んでいました

10/26

歌う！SHOW学校

NHK「歌う！SHOW学校」の公開収録が、市文化センター大ホールで行われました。

当日は、約 20 倍の倍率の中から当選した約 800 人が会場に詰めかけ、水戸黄門に扮した先生役の五木ひろしさんと、生徒役の布施明さん、市川由紀乃さん、川上大輔さん、杜このみさん、徳永ゆうきさん、TKOの木本武宏さん、木下隆行さん、やしん優さんによる、歌あり笑いあいのステージを楽しみました。

収録の様子は、平成 30 年 3 月 3 日（土）、午後 6 時 5 分から、NHK 総合テレビで全国放送される予定です。



▲楽しいステージに会場は大盛り上がりでした

11/2

山方南小の校外学習

市内の碎石工場などで山方南小学校の 6 年生 17 人が丸山物産（株）やジオネット常陸大宮の協力のもと校外学習を行いました。

児童は、土地のつくりや地層を観察して学ぶため、広大な採石場で地層や岩盤に触れながら、この地域の土地の成り立ちの説明を聞きました。

「これも常陸大宮市の資源財産の一つです。こういう様々な郷土の良いところを学んでほしい。」と説明を受けた児童からは「常陸大宮市の昔に何があったのか分かった。」「地層、断層、古代ゾウ化石に興味を持った。」などの声が寄せられました。



▲みんな勉強になったね！

10/27

新常陸大宮大使誕生

常陸大宮大使は、市の魅力や情報を広く発信し、産業や文化、観光等の振興を図ることを目的として多方面で活躍している方に委嘱しています。今回新たに 2 人の大使を委嘱しました。

富山 章一さん（本市出身、水戸市在住）歴史ジャーナリスト。本市の大宮郷土研究会員として積極的に活動を行うとともに、市史編さん審議会委員等などで活躍されています。

光畑 由佳さん（つくば市在住）有限会社モーハウス代表取締役。社会と子育てをつなぐ環境づくりを目指し、研究開発した授乳服を広め、「子連れワークスタイル」を実践して国内外から注目。会社としてふるさと納税返礼品に参加し、本市の魅力を PR されています。



▲左から光畑さん、三次市長、富山さん

11/14

教育長賞受賞

下記 2 組の生徒が教育長より市教育長賞を授与されました。

- 第二中学校 2 年の五十嵐海音さんと野上隆世さんが、「いばらき教育の日」推進大会（11 月 1 日開催）で善行表彰されました。2 人は、平成 28 年 12 月 2 日（金）の下校途中に、散歩していた方が急に倒れたのを発見し、後から来た大人の方がその方の自宅を見つけるまで言葉を掛け続け介抱しました。

- 大宮中学校サッカー部が、茨城県中学校新人体育大会で健闘し、県ベスト 8 になりました。



◀左から五十嵐さん、野上さん



▶大宮中サッカー部

11/9

小中学校音楽会

文化センターロゼホールで、市内の小中学校 16 校が参加し、音楽会が開催されました。

開会式後、学校単位で合唱や合奏（リコーダー）、吹奏楽の演奏が披露されました。児童、生徒の皆さんは、一生懸命練習した成果をステージの上で発揮し、観客席からは大きな拍手が贈られていました。



▲（上）御前山小学校（下）緒川小学校

11/16

デザインセレクション2017

県内の地域や産業を元気にする優れたデザインを選定する、いばらきデザインセレクション 2017 の表彰式が、ひたちなかテクノセンターで行なわれました。本市からは、知事選定 10 件に NPO 法人あきない組の「へたれ侍プロジェクト」、選定 20 件に丸真食品㈱の「舟納豆新工場」が選ばれました。



▲（上）へたれ侍プロジェクトの皆さん
（下左）舟納豆三次社長

11/13

県功労者表彰

県勢の発展に著しい功績があった方々を称える茨城県表彰式が開催されました。

本市からは「功績者表彰」に 2 人、「功績団体表彰」に 1 団体が表彰されました。

岡山勝彦さんは、多年にわたり消防業務と消防団員の教育訓練に尽力されたこと、檜山一郎さんは、調理師の資質の向上及び調理技術の発展と食生活の向上に貢献されたことが評価されました。

また、長倉七夕まつり協賛会（代表：青柳幸雄さん）は多年にわたり地域に根ざした伝統行事を継承し、地域振興と観光振興に取り組んだことが評価され受賞となりました。



▲左から三次市長、岡山さん、檜山さん、青柳さん

11/21

生活環境部長奨励賞を受賞

茨城県集団回収優良団体表彰式で小場子ども会（会長：小林奈央さん）が、生活環境部長奨励賞を受賞されました。

小場子ども会は、昭和 30 年ごろから廃品回収に取り組んでいる団体で、開始以降、継続して毎年実施していることや年間の回収実績などが評価され、受賞となりました。



▲後列左から 4 番目が小林会長

11/11

小舟富士ハイキングコースで贈呈式

おがわふれあいの森の一部の「筑波銀行の森」の新ハイキングコースに、森林の育成や保全、新コースの積極的活用を目的として、筑波銀行より眺望略図、木製ベンチが寄贈されました。

寄贈品は、常陸大宮高校機械科の生徒たちが作製。小舟富士山頂に眺望略図を1基、小瀬富士山頂と新コース内に木製ベンチを1基ずつ設置しました。

寄贈にあたり、小舟富士山頂で贈呈式が行われました。式には、三次市長、筑波銀行沼田執行役員、常陸大宮高校機械科の生徒、「おがわ富士を守る会」の掛札会長ほか関係者40人が参加し、目録の贈呈や記念撮影が行われました。



▲常陸大宮高校生徒作製の木製ベンチ



▲小舟富士山頂で記念撮影

11/19

やまがた宿芋煮会

第20回やまがた宿芋煮会が開催されました。当日は天候にも恵まれ、直径3.5メートル、深さ1.1メートルの鍋で2時間以上じっくり煮込んだ芋煮を求め人の列で、会場はいっぱいになりました。

また、ステージでは、筑波大学フォルクローレ愛好会の演奏や、ゆるキャラたちのイベントなどが行われ会場を盛り上げました。



▲来場者は約1万5千人でした！

11/19

津田翔平ワークショップ

旧美和中学校体育館で、県北芸術祭2016出展作家の津田翔平さんによるワークショップが開催されました。

参加者約40人が9グループに分かれ、大きなトレーシングペーパーで本市の雄大な自然を表現した「山のようなもの」を作製しました。作品は11月25日（土）～12月3日（日）の期間、道の駅常陸大宮かわプラザで展示されました。



▲かわプラザでの作品展示の様子

11/12

ごぜんやままつり

ごぜんやままつりが御前山支所敷地内で開催されました。屋外特設ステージでは、冠二郎さんのコンサートのほか、小学生の合唱、日本舞踊志世寿会や御前山ソーRAN、和太鼓等の芸能発表が会場を盛り上げました。また、多くの団体からの出展があり、来場者でにぎわいました。



▲お天気にも恵まれ多くの人が来場しました

11/23

道の駅みわ北斗星新そばまつり

道の駅みわ北斗星で、新そばまつりが開催されました。あいにくの雨模様でしたが、今年の新そばを求めて多くの人が朝早くから列を作り、熱々のけんちんそばを味わっていました。



▲新そばは格別ですね

11/26

駅前イルミネーション点灯式

常陸大宮駅前でイルミネーション点灯式が行われました。午後5時、三次市長の合図で街路樹に取り付けられた24,000球のLEDライトが一斉に輝きだしました。

また、歩行者天国になった道路の両側には、グルメ横丁が登場しました。このイルミネーションは来年2月25日（日）まで行われています。



▲幻想的な空間になりました

11/18

東日本少年剣道錬成大会

西部総合公園体育館で、常陸大宮市長杯第2回東日本少年剣道錬成大会が行なわれました。

静岡県から秋田県までの177団体304チーム約2,000人を超す小中学生剣士が、日頃鍛えた成果を発揮しようと対戦に臨みました。会場は寒さも吹き飛ばすほどの熱気に包まれ、大きな声援が飛んでいました。



▲真剣勝負！

11/26

野鳥観察&ノルディックウォーキング

御前山地区でノルディックウォーキングを実施しました。本市、那珂市、ひたちなか市、東海村から84人の参加者が集まり、講師の菊田利秀さん（一般社団法人日本ノルディックウォーキング振興会上級指導士）の指導のもと、御前山ダムを1周するコースを歩きました。

ウォーキングの途中では、市史編さん委員の仲田立さんによるバードウォッチングも実施され、カワウやキンクロハジロといった鳥類を観察することが出来ました。参加者は、御前山の雄大な自然を肌で感じながら、それぞれウォーキングを楽しんでいました。



▲ウォーキングと水鳥を観察する参加者

11/24 新路線バス愛称発表式

新路線バス「緒川・玉川村駅線」の愛称発表式が小瀬高校で行われました。生徒たちが通学に使う路線バスに愛着が湧くよう、小瀬高校生と茨城大学生が協力して愛称を考案し、「ひたバス」と名付けました。発表式は、有志の生徒により開催。式には地域住民等も招かれ、愛称の説明や吹奏楽部の演奏を交えた寸劇が行われたほか、バスの乗車体験も実施されました。普段バスを利用しない生徒がバスに乗り、自分達の「ひたバス」の乗り心地を確かめました。



▲地域のインフラとして、バスの大切さを訴えました

11/26 ひたまる先生ワークショップ

ひたまる先生ワークショップが美和工芸ふれあいセンターで開催されました。今回も多くひたまる先生が様々な体験講座を行い、幅広い年齢層のたくさんの方でにぎわいました。参加者からは、「とても楽しかった」、「また参加したい」との声がありました。参加者と先生の交流はもちろん、先生同士が交流する姿も見られ、つながりを大事にした温かいイベントとなりました。ひたまる先生会では、講座開講の依頼やひたまる先生に登録したい人の募集も行っています。事務局（市民協働課）へお気軽にお問い合わせください。



▲内容豊富なワークショップに参加者も大満足

10/22~ 各地域で市文化祭を開催

市の芸術文化の振興・発展と各種団体の交流を図るため「平成29年度常陸大宮市文化祭」が行われました。囲碁大会を皮切りに、各地域で作品展示や発表会等を開催。文化協会会員をはじめ学校や一般の方も参加し、日頃の練習の成果を披露しました。

市文化センターでは、芸能発表会・音楽祭・茶会・大宮地域美術展・華道展を開催し、多くの来場者でにぎわいました。芸能発表会では、特別ゲストとして当市友好都市の秋田県大館市『大館曲げわっぱ太鼓』の皆さんによる迫力ある演奏が会場を盛り上げ、観客を魅了しました。

第13回 囲碁大会

開催日：10月22日
参加者：26人
優勝 石川 和芳（那珂市）
準優勝 菊池 正則（山方）
第3位 長山 安行（泉）



▲左から石川さん、菊池さん



▲熱戦が繰り広げられました

第13回 将棋大会

開催日：11月5日
参加者：26人（小学生2人・中学生1人）
【1組】優勝 和田 知大（抽ヶ台町）
準優勝 田中 誠（下檜沢）
【2組】優勝 片岡 弘（野中町）
準優勝 高渡 利男（東富町）
【3組】優勝 中崎 徳男（三美）
準優勝 徳和 勉（高部）
【4組】優勝 岡山 昇一（高部）
準優勝 蓮田 和也（中富町）



▲皆さんおめでとうございます



▲大人も子どもも真剣勝負

各地域の文化祭の様子を写真で紹介します



第13回ダンス発表会（10/29）



第13回音楽祭（11/19）



茶会（11/18・19）



第5回芸能発表会（11/18）



特別ゲスト 秋田県大館市『大館曲げわっぱ太鼓』の皆さん（11/18）



大宮地域 美術展・華道展（11/17～19）



山方地域 作品展・発表会（10/27～29）



美和地域作品展（11/3・4）



緒川地域 作品展・発表会（11/3～5）



御前山地域作品展（11/11・12）

✦パラオ研修生のコーナー✦

東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催に向けて、子どもたちの国際感覚向上などを目的に、パラオ共和国の研修生 3 人が市内公立の幼稚園、小・中学校（全 19 校）を訪問しています。

先月号に引き続き、交流の様子を紹介します。

10/16 美和幼稚園

パラオの伝統的な楽器の「ほら貝」や、自分たちで作ったパラオの地図を見せながら園児にパラオについて紹介をしました。ジェニーは「子どもたちは私達が話すこと、見せるものすべてにワクワクしてくれているようだった。」ととても嬉しそうでした。



▲「ほら貝」の説明をするジェニー

10/18 大賀小学校

児童たちが作ってくれた名札を掲げて、パラオの紹介をしました。研修生がパラオの食べ物や有名な場所の話をする、「パラオに行ってみよう！」という声が上がりました。パラオの紹介をした後、研修生は 5,6 年生によるリコーダーの演奏を聴き、その素敵な音色に聴き入っていました。



▲パラオの紹介

10/19 大宮小学校

アスティンは 5 年 1 組の書写、ジェニーとケネリーは 5 年 2 組の体育（バレーボール）の授業に参加しました。「希望」という漢字を書いたアスティンは、「筆を使って文字を書くのは難しかったけど、先生や子どもたちに教えてもらいながら書くことができた。」と喜んでいました。



▲書写の授業を受けるアスティン

10/25 明峰中学校

3 年生の音楽の授業に参加しました。生徒と交流をしながら、箏の演奏に挑戦しました。実物の箏を見たことがなかった 3 人は、その大きさと弾き方に驚いていました。アスティンは「初めて箏を演奏したけれど、とても楽しかった。もっと勉強して上手に弾けるようになりたい！」と話していました。

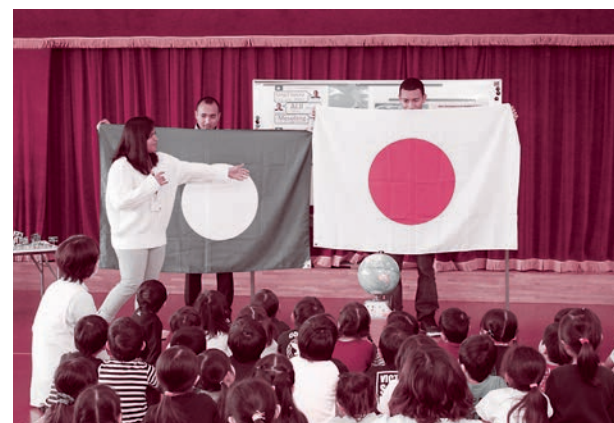


▲箏の演奏をするアスティン

10/26

大宮幼稚園

地球儀や国旗、研修生が作製したパラオの地図などを使って園児たちにパラオを紹介しました。パラオにある、クラゲと一緒に泳げる湖「ジェリーフィッシュレイク」の写真を見せると、「クラゲがオレンジ色でとてもきれい！」「見てみたい！」という声が上がりました。



▲国旗の説明をするジェニー

11/8

山方中学校

1 年生が明るく元気に迎え入れてくれた山方中学校では、技術の授業で「のこぎり引き」を初めて体験しました。生徒と 3 人 1 組になり協力しながら、のこぎりを使って木を切りました。ケネリーは「先生がお手本を見せてくれたので、分かりやすかった。生徒と一緒にのこぎり引きのやり方を勉強することができた。」と話していました。



▲「のこぎり引き」をするケネリー

10/27

第二中学校

生徒と一緒に柔道の授業を行い、受け身や寝技の練習をしました。一度柔道を体験したことがあるアスティンとケネリーは柔道着を着ることに慣れているようでした。今回初めて柔道を体験したジェニーは、ペアを組んでくれた生徒に遠慮しながら寝技の練習をしました。また、この日はパラオの家庭料理が学校給食に出た日で、「パラオコロッケ」と呼ばれるお好み焼きを生徒と一緒に食べました。



▲柔道の受け身を練習するケネリー

11/15

山方南小学校

アスティンが 1 年生の体育（なわとび等）、ジェニーが 2 年生の図工、ケネリーが 3 年生の書写の授業に参加し、児童と交流をしました。研修生の学校訪問では、児童や生徒と給食を食べることや、昼休み・清掃の時間を共に過ごすことも大切にしています。アスティンもみんなと一緒に廊下の雑巾がけを行いました。



▲雑巾がけをするアスティン

第5回常陸大宮市スナッグゴルフ大会（主催：市教育委員会主催）が静ヒルズカントリークラブで開催されました。

競技は低学年の部、高学年の部、一般の部の3つの部門に分かれて行われ、絶好のプレー日和の中、参加者はそれぞれの部で腕前を競いあい、白熱したプレーを披露しました。

大会結果

《低学年の部 5 ホール》

優 勝：佐久間 大魁さん 20 ストローク
準優勝：坂井 優空さん 21 ストローク
第3位：大曾根 咲音さん 21 ストローク
同スコアの場合は年齢が低い方が上位

《高学年の部 8 ホール》

優 勝：河井 翔吾さん 27 ストローク
準優勝：佐藤 隼人さん 29 ストローク
第3位：大津 陽菜さん 30 ストローク
同スコアの場合は年齢が低い方が上位

《一般の部 8 ホール》

優 勝：大津 雅之さん 22 ストローク
準優勝：熊谷 宏幸さん 22 ストローク
第3位：貝塚 忠夫さん 23 ストローク
同スコアの場合は年齢が高い方が上位

《個人賞》

アルバトロス賞：貝塚 忠夫さん（一般の部）
貝塚 優希さん（一般の部）
上久保 洋一さん（一般の部）



▲開会式の様子



▲前列左から坂井さん、佐久間さん、大曾根さん



▲前列左から佐藤さん、河井さん、大津さん



▲左2番目から熊谷さん、大津さん、貝塚さん



▲左から貝塚優希さん、貝塚忠夫さん、上久保さん

スポーツ大会結果

第26回常陸大宮市民ゴルフ大会

開催日：平成29年10月24日（火）
主 催：市ゴルフ連盟（会長：大瀧 愛一郎）
会 場：静ヒルズカントリークラブ
参加者：104人

優 勝 五位 淵 昭さん
準優勝 渡辺 勝秀さん
第3位 平野 啓太郎さん
第4位 小野瀬 優さん
第5位 渡辺 光一さん
男子ベストグロス 渡辺 勝秀さん 73
女子ベストグロス 永田 和子さん 105

第21回ミックスバレーボール大会

開催日：平成29年11月5日（日）
主 催：市バレーボール連盟（会長：相田 仁史）
会 場：西部総合公園体育館
参加チーム：10チーム

優 勝 ウイングス
準優勝 ステップ
第3位 SOYA

第37回常陸大宮市近郊中学校サッカー大会

開催日：平成29年11月11日（土）・12日（日）
主 催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会 場：西部総合公園多目的グラウンド 他2会場
参加チーム：18チーム

優 勝 大子町立大子中学校
準優勝 常陸大宮市立大宮中学校
第3位 水戸市立内原中学校
敢闘賞 常陸大宮市立山方中学校



▲優勝したウイングスの皆さん



いっしょにまちづくり



▲NPO法人あきない組
理事長 茅根 和史さん

常陸大宮市のために私たちができること

NPO法人あきない組の茅根和史です。あきない組の活動を始めて13年目を迎えます。メンバーは商店街で商売をしている2～4代目の22人で活動をしています。主な活動は、大宮中心商店街の再生活動、あきない祭、ハロウィンスタンプラリー、ミニ四駆ギネス世界記録、買い物弱者支援事業、へたれ侍プロジェクト、地域で行われるイベント協力など、地域が抱える問題や、その時代のニーズに沿った取り組みを行っています。

私たちがこういった取り組みを行うのには理由があります。人の繋がりというのが薄くなっている現代、コミュニケーション能力も低下しています。こういった問題を解決するために、みんなが楽しめる場所を提供し、一人一人が顔見知りになり、暮らしやすい安心で安全なまちづくりが出来ればと考えています。そういった中で、私たちは「〇〇屋のおっちゃん」であり続け、街の顔として全力で活動に取り組んでいきますので、これからも応援よろしくお願いします。

【お詫びと訂正】

11月号のいっしょにまちづくりに寄稿頂いた、寺門希望さんの振り仮名に間違いがありました。正しくは「のぞむ」さんです。お詫びして訂正致します。